

2013 AUTOBACS SUPER GT Round5
第42回 インターナショナル ポッカサッポロ1000km

8/17 予選 SAT. 18 決勝 SUN.

ポッカサッポロ1000km イベントのご案内

2014年型GT500マシン、鈴鹿サーキットでデモ走行決定！！

SUPER GTシリーズは2014年よりGT500クラスにDTM(ドイツ・ツーリングカー選手権)と共通の車両規定を導入。トヨタ、ニッサン、Hondaの3メーカーとも新型車両を開発し、新たな戦いがスタートすることになった。その3メーカーのニューマシンが揃って登場し、インターナショナル ポッカサッポロ1000kmの決勝日にデモ走行を披露する。関係者、ファンの間で話題となっているニューマシンの姿が明らかとなる。

■日時:8月18日(日)11:00ごろ(約10分間)

※詳細時間、走行ドライバーなどの詳細は決定次第ホームページでご案内いたします。

「ARTA projectプレゼンツ スーパーGTドライバー大集合！」を開催

ARTA projectのメンバーがゆうえんち「モートピア」に大集合。モートピアの「のりもの」にのってSUPER GTドライバーと競争したり、監督・現役ドライバーによるトークショーを開催したりと、普段は体験できない選手とのふれあいイベントが盛りだくさん。

■日時:8月16日(金)18:30~19:30

■場所:鈴鹿サーキットゆうえんち「モートピア」内

■ゲスト:鈴木亜久里氏、土屋圭市氏、田中哲也選手、高木真一選手、金石年弘選手、松浦孝亮選手、武藤英紀選手、伊沢拓也選手、塚越広大選手、小林崇志選手、山本尚貴選手



(C)ARTA Project
鈴木亜久里氏



(C)ARTA Project
土屋圭市氏



(C)GTA
松浦孝亮選手



伊沢拓也選手



塚越広大選手



山本尚貴選手

※イベントに出席するゲストは変更および欠席となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

現行SUPER GTマシン最後の真夏の決戦は大激戦の予感！ 最強マシンを証明するのはSC430、GT-R、それともHSV-010！？



夕間のレースシーン(イメージ)



チェッカー後の花火(イメージ)

ポッカサッポロ1000kmはシリーズ中最長のレース距離で争われ、さらに夏の暑さがドライバー、マシンに襲いかかる最も過酷な戦いだ。それだけに通常2名のドライバーが3名まで認められており、3人目のドライバーが大きな話題となる。若き新鋭ドライバーが加わり躍進したこともあれば、大物ドライバーが復活して好成績を残したことも。そして今年はゲームの世界から本物のレーシングドライバーとなった異色選手の参戦が明らかになり、注目を集めている。

過酷な戦いに残ったマシンが夕間の中のチェッカーフラッグを受けるシーンは毎年大きな感動に包まれる。GT500クラスの現行マシンによる戦いは今年がラスト。最後の鈴鹿での戦いは最高のドラマを見せてくれそうだ。



レクサスSC430
(PETRONAS TOM'S SC430)



ニッサンGT-R
(カルソニックIMPUL GT-R)



Honda HSV-010
(RAYBRIG HSV-010)